

2年職業体験（9月8日実施）の新聞記事

福島民友 9月15日朝刊

働くことの意義学ぶ

小原田中で職業講話

魅力ある職場づくりを推進しようと、福島労働局と東邦銀行は8日、郡山市の小原田中で職業講話を開い



た。写真。2年生約100人が働くことの意義や銀行の役割などに理解を深めた。

生徒に適切な職業選択をしてもらおうと、毎年県内の中学校1校を対象に講話を開いている。同労働局の就職支援ナビゲーター吉田佳世子さんと同行ダイバー

シティ推進プロジェクトチームの佐藤優美さんが講師を務めた。

吉田さんは企業が求める人材像について、コミュニケーション能力のある人が求められる傾向にあると説明。「コミュニケーション能力は人の話を聞く力や、人とつながる力、相手を思いやる心などで構成される。意識して心掛けてほしい」と話した。